一般質問

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。

チャンスを逃さない秘訣はスピードですよ！

髙橋（たかはし）さゆりが問う
定住促進につながる施策を

Q 寄居町・滑川町・東秩父村では、こども医療費支給制度が高校生までとなっている。当町の考えは。

A **子育て支援課長**　検討を進めているところです。仮に平成30年度当町の高校生を700人と試算しますと、およそ1225万円が新たに必要になります。現時点では厳しい財政状況を総合的に判断して、直ちに医療費支給年齢を拡大する状況にはありません。

Q 後ろ向きな答弁だ。自治体間競争はしないほうがよい。しかしホンダが寄居工場に集約される絶好のチャンスと捉えるが。

A **子育て支援課長**　前向きな答弁と捉えていただきたいと思います。近隣町村とのスタートラインには立ちたいと考えています。

Q 財政状況とのことなので、町長次第だと思うが。

A **町長**　国では人づくりを基本に経済政策をパッケージとして、2兆円規模の教育負担の軽減などに施策を展開していく方向との報道がありました。それらを総合的に判断して進めていきたいと考えています。

その他の質問

・災害時に対応できる町に

・学校教育の充実について

姉は4月に高校入学予定。弟が高校入学までには医療費支給年齢の拡大を。

ぜひ一度、教育要覧「小川町の教育」をごらんあれ。

笠原（かさはら）規弘（のりひろ）が問う
自立と自尊を育む教育の確立を

Q 懸垂や縄跳びができない等、明らかに運動不足の児童がいる。小中学生の体力の実態と向上への手立ては。

A **学校教育課長**　新体力テストの結果を県平均値と比較し実態を把握したところ、小中学生とも有意差がない項目が7割でした。体力テストの結果を家庭へ報告し、児童や保護者と一体となり体力向上を図ります。

Q 中学生社会体験チャレンジ事業の効果検証は。

A **学校教育課長**　生徒が働く人々と触れ合うことで、勤労する姿を学び、感性と社会性を養い、豊かに生きる力を育むことを目的としています。3日間の体験期間から事後指導までを通じて、資質や能力が着実に育まれていると捉えています。

放課後子供教室の様子は

Q 大河キッズの活動状況は。また、小川小学校区での開室の進捗状況は。

A **生涯学習課長**　本年9月から毎週月曜日に開催しています。教員資格を持ったコーディネーターのもと、41人の子供たちは、宿題や室内外での遊びにいきいき活動しています。また小川小学校区では、運営委員会の開催やボランティアスタッフの募集など、順調な進捗です。

遊ぶ前の勉強も、みんなでやれば楽しいよね。

タモリさんの好物（鉱物）がたくさんあるのになあ。

髙瀬（たかせ）勉（つとむ）が問う
観光につながる魅力的な展開を

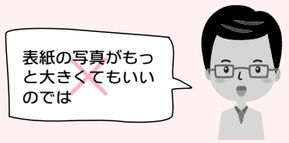
Q 2町1村（小川町・寄居町・東秩父村）で構成されている観光連携協議会。和光市との相互交流の進捗は。また、新たな事業展開を望むが。

A **にぎわい創出課長**　和光市内の小学校教諭を対象に、「社会科見学モニターツアー」を実施しました。また、和光市民を対象に、「2町1村を味わおうツアー」を企画いただき、その受け入れを行なったところです。いずれも大変好評であったとのことで、2町1村の魅力を感じていただけたものと理解しています。あわせて、和光市で実施される各種イベントにも参加し、積極的にアピールしています。今後は、紙すきや農作業等の体験型イベントへの展開を考えていきます。

Q 当町にはタモリ氏が好む資源やアピールポイントが多数あると考える。ぜひ、NHK「ブラタモリ」の番組誘致に挙手を。

A **にぎわい創出課長ほか**　当町は、研究者の間で「地質の博物館」と称され、番組のテーマや構成の素材につながる点が多く存在すると認識しています。国指定史跡となった「下里・青山板碑製作遺跡」は、緑泥石片岩という特徴的な岩石を利用した場所で、歴史的に見ても魅力的なスポットです。番組ホームページを通じて情報提供していきたいと考えています。

長瀞町「自然の博物館」。ブラタモリ効果で、昨夏には過去最多の入館者を数えた。



（K・Tさん・55歳）

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう
「議会だよりのいいところ・悪いところ」

（H・Mさん・67歳）

（A・Oさん・53歳）